



印旛沼産ジュンサイ



禿会長特製のおにぎりタイム



来園者の方へご案内の禿会長



本池でアメリカザリガニの捕獲用の網にかかった体長50cmほどのナマズ(ニホンナマズ)(禿会長撮影)



左の写真と同じナマズの顔(田中(直)さん撮影)



ミンハギ



来園の親子連れの方がザリガニ獲りの網にかかった生物を珍しそうに見ておられます。



ほんの1センチほどのオンブバッタの子供、何匹もいました。



育成池に出現したヤナギモの群落



モクズガニ、ハサミに沢山の毛が生えています。海と池の間を行き来しているようです。

## じゅんさい池 作業と観る会-I

2020,7,19写真撮影・  
編集:ナマズ以外は名取





水槽6 ホザキノフサモ



水槽6 ヤナギモ



育成担当の宮城さんが水槽の連結のための細工をしています。

水槽12へのジュンサイ株の移植



水槽12 印旛沼産ジュンサイ、葉3枚 (2020,5,17) 宮城さん植栽



ジュンサイ、葉13枚 (2020,6,21)



ジュンサイ、葉28枚 (2020,7,19)、小判型の葉がジュンサイの葉です。

じゅんさい池  
作業と観る会-II

2020,7,19

写真撮影・編集:名取



水槽5より エビモ



水槽7 再びエビモの殖芽



台湾アシカキと思われるイネ科の節の綿毛(これが種を見分ける決め手?)